



330

油圧ショベル

技術仕様

コンフィギュレーションおよび機能は地域により異なります。利用可能かどうかは、地域の Cat® ディーラにお問い合わせください。

目次

仕様.....	2
エンジン.....	2
旋回機構.....	2
質量.....	2
トラック.....	2
ドライブ.....	2
油圧システム.....	2
整備交換時の容量.....	2
規格.....	2
騒音性能.....	2
運転質量および接地圧.....	3
主要コンポーネント質量.....	3
寸法.....	4
作業範囲・掘削力.....	5
バケット仕様および互換性.....	6
アタッチメント適合ガイド.....	7
標準およびオプション装備品.....	8
ディーラ装着のキットおよびアタッチメント.....	10
キャブオプション.....	11
330 の環境に関する宣言.....	12



オフロード法2014年
基準適合

330 油圧ショベルの仕様

エンジン

エンジンモデル	Cat® C7.1	
定格出力 (ネット)		
ISO 9249	203.7 kW	273 hp
ISO 9249 (DIN)	277 hp (メートル単位)	
エンジン出力		
ISO 14396	205 kW	275 hp
ISO 14396 (DIN)	279 hp (メートル単位)	
内径	105 mm	4 in
行程	135 mm	5 in
総行程容積 (排気量)	7.01 L	428 in ³
バイオディーゼル対応	B20 まで ⁽¹⁾	

- 米国 EPA Tier 4 Final、EU Stage V、韓国 Stage V、日本オフロード法 2014 年基準の各排出ガス基準に適合しています。
- 標高 4,500 m (14,760 ft) まで運転可能。ただし、標高 3,000 m (9,840 ft) を超えるとエンジン出力は低下します。
- 公称出力は、製造時点で有効な指定規格の下で試験した場合の値です。
- 表示されている定格出力 (ネット) は、エンジンにファン、エアインテイクシステム、排気システム、およびオルタネータを装備している場合に、フライホイール部で得られる出力です。
- エンジン回転数は 2,200 rpm です。

⁽¹⁾ CAT ディーゼルエンジンでは、ULSD (硫黄含有量が 15 ppm 以下の超低硫黄ディーゼル燃料) または次を上限として、より低い炭素強度燃料を混合した ULSD** を使用する必要があります。

- ✓ 最大 20 % のバイオディーゼル FAME (脂肪酸メチルエステル) *
- ✓ 最大 100 % の再生可能ディーゼル、HVO (水添植物油)、および GTL (ガス液化) 燃料

適切な用途については、ガイドラインを参照してください。詳細については、Cat ディーラーにお問い合わせいただくか、"Caterpillar 製機械推奨液体類" (SEBU6250) を参照してください。

* 後処理装置のないエンジンは、より高い混合率に対応し、最大 100 % のバイオディーゼルを使用できます (混合率が 20 % を超えるバイオディーゼルの使用については、Cat ディーラーにお問い合わせください)。

** 排気管での低炭素強度燃料からの温室効果ガス排出量は、従来の燃料と基本的に同じです。

旋回機構

旋回速度	11.5 rpm	
最大トルク	110 kN·m	81,132 lb-ft

質量

運転質量	30,100 kg	66,400 lb
------	-----------	-----------

- ロングアンダキャリッジ、リーチブーム、R3.2 m (10 ft 6 in) アーム、標準デューティ掘削 (GDX) 1.20 m³ (1.57 yd³) バケット、600 mm (24 in) トリプルグロウサシュー、6,700 kg (14,770 lb) カウンタウエイト。

トラック

オプショントラックシュー幅	600 mm	24 in
オプショントラックシュー幅	800 mm	31 in
シューの数 (片側)	50	
トラックローラの数 (片側)	9	
キャリアローラの数 (片側)	2	

駆動系

登坂能力	35 °/70 %	
最高走行速度	5.3 km/h	3.3 mph
最大けん引力	248 kN	55,753 lbf

油圧システム

メインシステム - 最大流量 - 作業時	560 L/分 (280 × 2 ポンプ)	148 gal/分 (74 × 2 ポンプ)
最大圧力 - 装置 - 標準	35,000 kPa	5,075 psi
最大圧力 - 走行時	35,000 kPa	5,075 psi
最大圧力 - 旋回時	29,800 kPa	4,320 psi
ブームシリンダ - 内径	140 mm	6 in
ブームシリンダ - 行程	1,407 mm	55 in
スティックシリンダ - 内径	150 mm	6 in
スティックシリンダ - 行程	1,646 mm	65 in
バケットシリンダ - 内径	135 mm	5 in
バケットシリンダ - 行程	1,156 mm	46 in

整備交換時の容量

燃料タンク容量	474 L	125.2 gal
冷却系統	25 L	6.6 gal
エンジンオイル	25 L	6.6 gal
旋回ドライブ	10 L	2.6 gal
ファイナルドライブ (片側)	5.5 L	1.5 gal
作動油 (全量)	310 L	81.9 gal
作動油タンク	147 L	38.8 gal
尿素水タンク	41 L	10.8 gal

規格

ブレーキ	ISO 10265: 2008
キャブ / 転倒時運転者保護構造 (ROPS、Rollover Protective Structure)	ISO 12117-2:2008
オペレータ保護ガード (OPG)	ISO 10262:1998 Level II (オプション)

騒音性能

ISO 6395:2008 (外部)	103 dB (A)
ISO 6396:2008 (キャブ内部)	70 dB (A)

- 開放型の運転席やキャブ (適切にメンテナンスがされていない場合や、ドア/ウィンドウが開いている状態) で長時間作業を行うときや、騒音の激しい環境で作業を行うときには、聴力保護具が必要になる場合があります。

運転質量および接地圧

	600 mm (24 in) トリプルグローサシュー		600 mm (24 in) ダブルグローサシュー		800 mm (31 in) トリプルグローサシュー	
	質量	接地圧	質量	接地圧	質量	接地圧
	kg (lb)	kPa (psi)	kg (lb)	kPa (psi)	kg (lb)	kPa (psi)
ベース車両仕様構成						
トラックローラおよびキャリアローラ付きのベースフレーム						
6,700 kg (14,770 lb) カウンタウエイト + ロングアンダキャリッジ付きベース車両						
リーチブーム + R3.2CB2 (10 ft 6 in) アーム + 1.20 m ³ (1.57 yd ³) GDX バケツ	30,100 (66,400)	57 (8.3)	30,400 (67,000)	58 (8.4)	31,100 (68,600)	44 (6.4)
HD リーチブーム + R3.2CB2 (10 ft 6 in) HD アーム + 1.20 m ³ (1.57 yd ³) GDX バケツ	30,400 (67,000)	58 (8.4)	30,700 (67,700)	58 (8.5)	31,300 (69,000)	45 (6.5)

すべての運転質量には、燃料タンク 90 % と 75 kg (165 lb) のオペレータが含まれます。

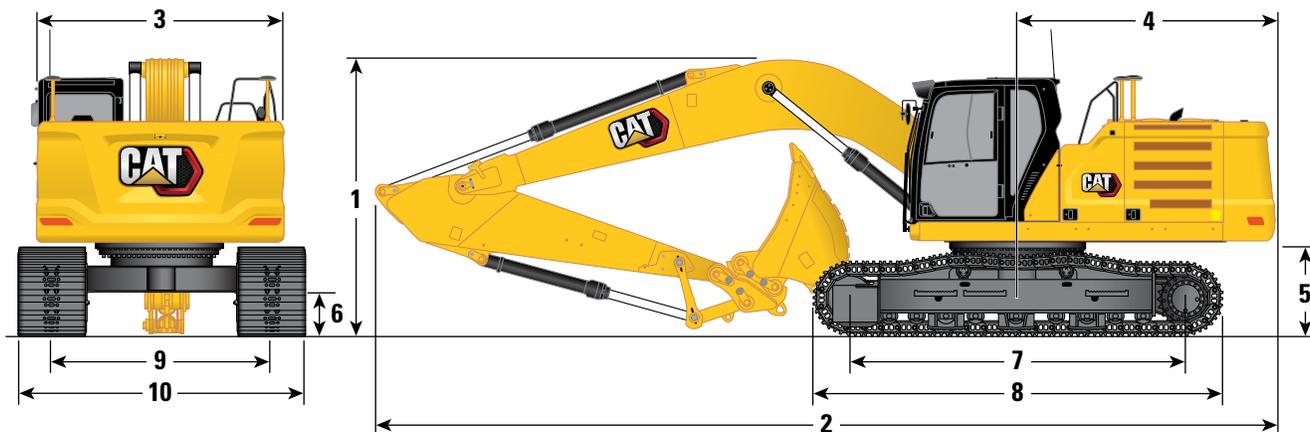
主要コンポーネント質量

	kg	lb
ベース車両 (6,700 kg (14,770 lb) カウンタウエイト、スイングフレーム、ロングアンダキャリッジ (HD ローラと 2 個のブームシリンダを含む) - 90 % 燃料タンクと 75 kg (165 lb) のオペレータの質量を含まない)	21,200	46,700
トラックシュー :		
幅 600 mm (24 in)、厚さ 11 mm (0.43 in) のトリプルグローサトラックシュー	3,620	7,980
幅 600 mm (24 in)、厚さ 14.5 mm (0.57 in) のダブルグローサトラックシュー	3,960	8,700
幅 800 mm (31 in)、厚さ 13 mm (0.51 in) のトリプルグローサトラックシュー (ステップエクステンション装備)	4,590	10,120
ブームシリンダ (2 本)	490	1,080
燃料タンク 90 % および 75 kg (165 lb) のオペレータの質量	460	1,010
カウンタウエイト :		
6,700 kg (14,770 lb) カウンタウエイト	6,700	14,770
ブーム (ライン、ピン、スティックシリンダを含む) :		
リーチブーム 6.15 m (20 ft 2 in)	2,310	5,090
HD リーチブーム 6.15 m (20 ft 2 in)	2,420	5,340
アーム (ライン、ピン、バケツシリンダ、バケツリンケージを含む) :		
リーチアーム R3.2CB2 (10 ft 6 in)	1,470	3,240
HD リーチアーム R3.2CB2 (10 ft 6 in)	1,610	3,550
バケツ (リンケージなし) :		
1.50 m ³ (1.96 yd ³) GDX、CB リンケージ	1,160	2,600
1.20 m ³ (1.57 yd ³) GDX、CB リンケージ	1,030	2,300
1.30 m ³ (1.70 yd ³) HDX、CB リンケージ	1,210	2,700
1.10 m ³ (1.44 yd ³) GDX、CB リンケージ	980	2,200
クイックカプラ (QC、Quick Coupler) :		
ピングラバ QC CB (ピンを含む)	530	1,170
ピングラバ QC CB (ピンなし)	500	1,100
専用 QC	430	950

330 油圧ショベルの仕様

寸法

すべての寸法は概算であり、バケットの選択により変わります。



ブームオプション

リーチブーム 6.15 m (20 ft 2 in)

アームオプション

リーチアーム R3.2CB2 (10 ft 6 in)

1 車両の高さ:

キャブの高さ	3,060 mm	10'0"
GNSS アンテナ最上部の高さ (装備の場合)	3,080 mm	10'1"
OPG 高さ	3,200 mm	10'6"
ハンドレール部高さ	3,060 mm	10'0"
ブーム/アーム/バケット装着	3,400 mm	11'2"
ブーム/アーム装着	3,380 mm	11'1"
ブーム装着	3,060 mm	10'0"

2 車両長さ:

ブーム/アーム/バケット装着	10,420 mm	34'2"
ブーム/アーム装着	10,420 mm	34'2"
ブーム装着	9,230 mm	30'3"

3 上部フレーム幅

2,940 mm 9'8"

4 後端旋回半径

3,130 mm 10'3"

5 カウンタウエイト下端高さ

1,120 mm 3'8"

6 最低地上高

490 mm 1'7"

7 タンブラ中心距離

3,990 mm 13'1"

8 トラック全長

4,860 mm 15'11"

9 クローラ中心距離

2,590 mm 8'6"

10 足回り幅

600 mm (24 in) シュー	3,190 mm	10'6"
800 mm (31 in) シュー	3,390 mm	11'1"

バケットタイプ

GDX

バケット容量

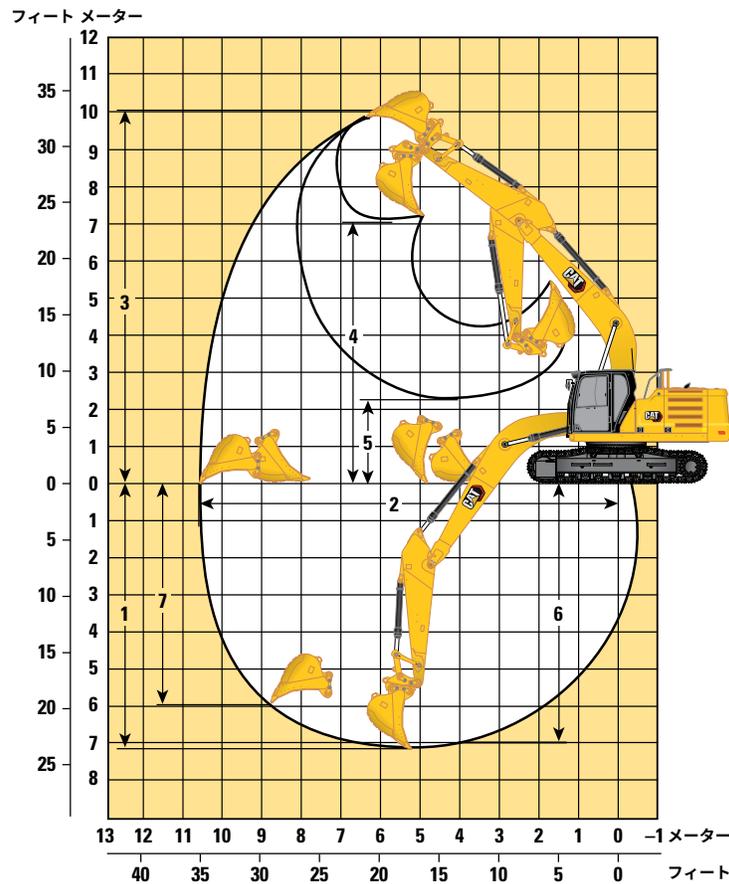
1.20 m³ 1.57 yd³

バケットチップの半径

1,580 mm 5'2"

作業範囲・掘削力

すべての寸法は概算であり、バケットの選択により変わります。



ブームオプション	リーチブーム 6.15 m (20 ft 2 in)	
アームオプション	リーチアーム R3.2CB2 (10 ft 6 in)	
1 最大掘削深さ	7,160 mm	23'6"
2 最大床面掘削半径	10,600 mm	34'9"
3 最大掘削高さ	10,020 mm	32'10"
4 最大ダンプ高さ	7,030 mm	23'1"
5 最小ダンプ高さ	2,380 mm	7'10"
6 2,440 mm (8'0") のレベルボトムでの最大切削深さ	7,000 mm	23'0"
7 最大垂直掘削深さ	5,950 mm	19'6"
バケット掘削力 (ISO)	179 kN	40,200 lbf
アーム掘削力 (ISO)	126 kN	28,300 lbf
バケットタイプ	GDX	
バケット容量	1.20 m ³	1.57 yd ³
バケットチップの半径	1,580 mm	5'2"

330 油圧ショベルの仕様

バケット仕様および互換性

	リンケージ	幅		容量		質量		充填率	リーチブーム	HD リーチブーム
		mm	in	m ³	yd ³	kg	lb		%	R3.2 (10 ft 6 in)
ピンオン (クイックカブラなし)										
標準デューティ掘削	CB	1,300	51	1.10	1.44	983	2,167	100	●	●
	CB	1,350	54	1.20	1.57	1,034	2,280	100	●	●
	CB	1,650	66	1.50	1.96	1,157	2,552	100	●	●
ヘビーデューティ掘削	CB	1,300	51	1.10	1.44	1,110	2,447	100	●	●
	CB	1,450	57	1.30	1.70	1,213	2,674	100	●	●
ピンオン装着時の最大荷重 (積載質量 + バケツ)								kg	4,605	4,450
								lb	10,152	9,811
ピングラバクイックカブラあり										
標準デューティ掘削	CB	1,300	51	1.10	1.44	983	2,167	100	●	●
	CB	1,350	54	1.20	1.57	1,034	2,280	100	●	●
	CB	1,650	66	1.50	1.96	1,157	2,552	100	◎	◎
ヘビーデューティ掘削	CB	1,300	51	1.10	1.44	1,110	2,447	100	●	●
	CB	1,450	57	1.30	1.70	1,213	2,674	100	●	●
カブラ装着時の最大荷重 (積載質量 + バケツ)								kg	4,079	3,924
								lb	8,992	8,650

上記の負荷は油圧ショベル規格の EN474-5:2006 + A3:2013 に準拠しており、フロントリンケージを地上ラインまで完全に伸ばしてバケツを縮めた状態で、油圧リフト能力の 87%、またはチップ容量 (バケツ転倒容量) の 75% を超えないようになっています。

容量は ISO 7451:2007 に準拠しています。

バケツ質量は標準デューティチップ装着時のものです。

Caterpillar 社では、製品から最大限の価値を得られるように適切なワークツールを使用するようお勧めしています。質量、寸法、流量、および圧力などに関する、Caterpillar 社の推奨事項や仕様に沿わないワークツール (バケツを含む) を使用すると、生産性、安定性、信頼性、またはコンポーネントの耐久性が低下するなど、最適な性能を得られない場合があります。また、引きずる、てこのようにこじる、ねじる、重量物を受け止めるなど、ワークツールの誤使用は、ブームおよびアームの耐用年数低下につながります。

マテリアルの最大密度:

● 2,100 kg/m³ (3,500 lb/yd³)

◎ 1,800 kg/m³ (3,000 lb/yd³)

アタッチメント適合ガイド

地域により、ご使用になれないアタッチメントもあります。お客様の地域でご購入いただけるコンフィギュレーションについては、お近くの Cat ディーラーにお問い合わせください。

適合

ピンオンアタッチメント

ブームの種類		リーチ	
		R3.2 (10 ft 6 in)	HD リーチ
油圧ブレーカ	H120 S	✓	✓
	H130 S	✓	✓
	H140 S	✓	✓
	H160 S	✓	✓
ロータリカッター	RC20	✓	✓
	RC30	✓	✓

CAT ピングラバカプラアタッチメント

ブームの種類		リーチ	
		R3.2 (10 ft 6 in)	HD リーチ
油圧ブレーカ	H120 S	✓	✓
	H130 S	✓	✓
	H140 S	✓	✓
	H160 S	✓	✓
ロータリカッター	RC20	✓	✓
	RC30	✓	✓

TRS23 (上部ピンオン式 / 下部 S70) アタッチメント

一部のアタッチメントは、より多くの油圧流量が必要であり、HP2 配管を備えた機械とハイフロースイベルを備えたチルトローテータに最も適しています。適切に適合するように、お使いの機械とチルトローテータの油圧機能およびアタッチメントの要件を確認してください。

ブームの種類		リーチ	
		R3.2 (10 ft 6 in)	HD リーチ
油圧ブレーカ	H120 S	✓	✓
	H130 S	✓	✓

注記: チルトローテータのブレーカの使用時間は、1年に作動時間の10%未満または最大で200時間/年としてください。推奨油圧流量要件については、取扱説明書を参照してください。

TRS23 (上部ピンオン式 / 下部 S80) アタッチメント

一部のアタッチメントは、より多くの油圧流量が必要であり、HP2 配管を備えた機械とハイフロースイベルを備えたチルトローテータに最も適しています。適切に適合するように、お使いの機械とチルトローテータの油圧機能およびアタッチメントの要件を確認してください。

ブームの種類		リーチ	
		R3.2 (10 ft 6 in)	HD リーチ
油圧ブレーカ	H120 S	✓	✓
	H130 S	✓	✓

注記: チルトローテータのブレーカの使用時間は、1年に作動時間の10%未満または最大で200時間/年としてください。推奨油圧流量要件については、取扱説明書を参照してください。

ブーム取付けアタッチメント

ブームの種類		HD リーチ
スクラップおよび解体用モービルシャー	S2070	✓
	S3050 フラットトップ	✓

330 の標準およびオプション装備品

標準およびオプション装備品

標準およびオプション装備品は異なる場合があります。詳細については、Cat ディーラにお問い合わせください。

	標準	オプション		標準	オプション
CAT テクノロジー			エンジン		
VisionLink®	✓*		CAT® C7.1 ツインターボディーゼルエンジン	✓	
VisionLink 生産性		✓	選択可能な 3 つのモード：パワー、スマート、エコ	✓	
リモートフラッシュ	✓		オートエンジン回転数コントロール	✓	
リモートトラブルシュート	✓		オートアイドルリングストップ機能	✓	
CAT GRADE 接続		✓	標高 4,500 m (14,760 ft) まで運転可能。ただし、標高 3,000 m (9,840 ft) を超えるとエンジン出力は低下	✓	
Trimble、Topcon、および Leica が提供する無線機および基準局との互換性	✓		50 °C (122 °F) の高い外気温における冷却機能（出力は低下）	✓	
Trimble、Topcon、および Leica の 3D グレードシステムを取付け可能	✓		寒冷時始動機能（-18 °C (0 °F) まで）	✓	
CAT GRADE 2D	✓		寒冷時始動機能（-32 °C (-25 °F) まで）		✓
CAT GRADE 2D とアタッチメント対応オプション（ARO）		✓	冷間始動用ブロックヒータ		✓
CAT GRADE 3D（シングル GNSS）		✓	115 A デュアルオルタネータ（2 台）	✓	
CAT GRADE 3D（デュアル GNSS）		✓	プレクリーナ内蔵の密閉式ダブルエレメントエアフィルタ	✓	
レーザーキャッチャー		✓	2 段階式燃料ろ過（ウォータセパレータおよびウォータインジケータ付き）	✓	
CAT アシスト：	✓		電動燃料プライミングポンプ	✓	
- グレードアシスト			電動冷却ファン（自動反転機能付き）	✓	
- ブームアシスト			油圧システム		
- バケットアシスト			電子式メインコントロールバルブ	✓	
- スイングアシスト			電気式ブーム再生回路	✓	
CAT PAYLOAD:	✓		アーム再生回路	✓	
- 静止計量			自動作動油加温機能	✓	
- 半自動キャリブレーション			自動 2 速走行	✓	
- 積載質量 / サイクル情報			ブームおよびスティックドリフトリダクションバルブ	✓	
- USB レポート機能			高性能油圧リターンフィルタ	✓	
ワークツール識別機能（PL161）	✓		ブレイカリターンフィルタ回路		✓
ワークツール追跡（PL161）	✓		高度なツールコントロール（ポンプ 2 基、単動 / 複動の高圧フロー）		✓
CAT チルトローテータ（TRS）統合		✓	中圧回路		✓
オペレータコーチング		✓	油圧効率モニタリング		✓
			CAT ピングラバ用および CW 専用共通クイックカブラ回路		✓
			電子式パターンチェンジャ（有効化が必要）	✓	

* Connect のサブスクリプションのみ。追加サブスクリプションを利用可能。取扱いについては、お近くの Cat ディーラにお問い合わせください。

（次ページに続く）

標準およびオプション装備品 (続き)

標準およびオプション装備品は異なる場合があります。詳細については、Cat ディーラにお問い合わせください。

	標準	オプション		標準	オプション
ブーム、アーム、リンケージ			整備とメンテナンス		
6.15 m (20 ft 2 in) リーチブーム	✓		エンジンオイルフィルタと燃料フィルタをまとめて配置	✓	
6.15 m (20 ft 2 in) HD リーチブーム		✓	グラウンドレベルの第2 エンジンオイルレベルゲージ	✓	
3.2 m (10 ft 6 in) リーチアーム	✓		サイド乗車式のサービスプラットフォーム	✓	
3.2 m (10 ft 6 in) HD リーチアーム		✓	定期オイルサンプリング (S・O・S SM) ポート	✓	
バケットリンケージ、CB2 ファミリ、Cat Grade	✓		ラジエータスクリーン		✓
足回りと構造			安全とセキュリティ		
全長トラックガイディングガード		✓	CAT Command (リモートコントロール)		✓
セグメント式トラックガイディングガード	✓		2De フェンス: -e シーリング -e フロア -e スイング -e ウォール -e キャブ干渉防止	✓	
スィベルガード	✓		ブレーカ自動停止機能	✓	
強化型ボトムガード	✓		リアビューカメラ	✓	
強化型走行モータガード	✓		右側サイドビューカメラ	✓	
グリース潤滑済みトラック	✓		360° ビューシステム		✓
旋回ドライブと旋回モータ、および高旋回トルク用旋回ベアリング	✓		PIN コードによる安全始動機能	✓	
ベースフレーム (HD ローラを含む)	✓		Caterpillar ワンキーセキュリティシステム	✓	
ベースフレーム上の固定箇所	✓		ロック式外部ツールボックス / ストレージボックス	✓	
6,700 kg (14,770 lb) カウンタウエイト	✓		ロック式ドア (燃料タンクおよび作動油タンクのロック)	✓	
600 mm (24 in) トリプルグローストラックシュー	✓		ロック式燃料ドレンコンパートメント	✓	
600 mm (24 in) ダブルグローストラックシュー		✓	滑り止めプレートおよび沈み込み式ボルトを備えたサービスプラットフォーム	✓	
800 mm (31 in) トリプルグローストラックシュー		✓	右ハンドレールと手すり	✓	
電気系統			キャブミラー (右側トラックエッジ用)		
メンテナンスフリー 1,000 CCA バッテリ (× 2)	✓		信号 / 警告ホーン	✓	
プログラム可能な消灯遅延機能付き LED 作業灯	✓		旋回アラーム		✓
集中配置された電気系統ディスコネクトスイッチ	✓		キャブ内グラウンドレベルセカンダリエンジンシャットオフスイッチ	✓	
LED シャーシライト、左右ブームライト、キャブライト	✓		全コントロールを無効にする油圧ロックアウトレバー	✓	
プレミアム周辺照明パッケージ		✓	点検用照明		✓

ディーラ装着のキットおよびアタッチメント

アタッチメントはこれと異なる場合があります。詳細については、Cat ディーラにお問い合わせください。

キャブ

- ツールコントロールのための右側 / 左側電気ペダル (2 方向)
- 2 分割式 (70/30) キャブフロントウィンドウのウォッシュ付きラジアルワイパ (下部)
- レインプロテクタ + キャブライトカバー
- ポリカーボネート製ルーフハッチ
- 75 mm (3 in) 巻き取り式シートベルト

ガード

- ラバーサイドバンパガード
- オペレータ保護ガード (キャブライトカバー、レインプロテクタには非対応)
- キャブフロントフルガード (メッシュタイプ) (キャブライトカバー、レインプロテクタには非対応)
- キャブフロントハーフガード (メッシュタイプ)

電気系統

- ジャンプスタート用配線

整備とメンテナンス

- グリースガンホルダ

安全とセキュリティ

- CAT Detect – 作業員検出機能
- CAT Command – リモートコントロールキット
- シートベルトインジケータ
- Bluetooth® 対応レシーバ
- Bluetooth キーフォブ

キャブオプション

	デラックス	プレミアム
ROPS	●	●
高解像度 254 mm (10 in) LCD タッチスクリーンモニタ	●	●
自動バイレベルエアコン	●	●
モニタ操作用ジョグダイヤルおよびショートカットキー	●	●
キーレスプッシュスタート式のエンジン制御	●	●
高さ調整式コンソール	●	●
チルトアップ式左側コンソール	●	●
ヒータ付きエアサスペンションシート	●	X
ヒータおよびベンチレータ付きエアサスペンションシート	X	●
51 mm (2 in) シートベルト	●	●
モニター体型 Bluetooth 搭載ラジオ (USB/ 補助ポート付き)	●	●
12 V DC コンセント	●	●
書類収納スペース	●	●
オーバーヘッド収納およびリア収納 (ネット付き)	●	●
ドリンクホルダ	●	●
カップホルダ	●	●
開閉可能な 2 分割式フロントウィンドウ	●	●
リアウインドの緊急用避難口	●	●
ラジアルワイパ (ウォッシャ付き)	●	X
パラレルワイパ	X	●
ポリカーボネート製開閉式スカイライトハッチ	●	●
ラミネートルーフガラス	X	X
LED 車内灯	●	●
フロアウェルカムライト	●	●
ルーフサンスクリーン	●	●
ローラ式フロントサンスクリーン	●	●
ローラ式リアサンスクリーン	○	●
フロアマット (水洗い可)	●	●
ビーコン対応	●	●
CAT アームステア	○	○
補助リレー	○	○

● 標準

○ オプション

X なし

330 環境に関する宣言

次の情報は、本書の対象となっている地域で販売するために構成された、最終製造時の機械に適用されます。この宣言の内容は発効日時点で有効ですが、車両の機能および仕様に関連した内容は予告なしに変更されることがあります。詳細については、機械の取扱説明書を参照してください。

サステナビリティの実例および当社の進捗状況については、<https://www.caterpillar.com/ja/company/sustainability.html> をご覧ください。

エンジン

- CAT® C7.1 エンジンは、米国 EPA Tier 4 Final、EU Stage V、韓国 Stage V、日本オフロード法 2014 年基準の各排出ガス基準に適合しています。
- CAT ディーゼルエンジンでは、ULSD（硫黄含有量が 15 ppm 以下の超低硫黄ディーゼル燃料）または次を上限として、より低い炭素強度燃料**を混合した ULSD を使用する必要があります。
 - ✓ 最大 20 % のバイオディーゼル FAME（脂肪酸メチルエステル）*
 - ✓ 最大 100 % の再生可能ディーゼル、HVO（水添植物油）、および GTL（ガス液化）燃料適切な用途については、ガイドラインを参照してください。詳細については、Cat ディーラーにお問い合わせいただくか、"Caterpillar 製機械推奨液体類" (SEBU6250) を参照してください。
* 後処理装置のないエンジンは、より高い混合率に対応し、最大 100 % のバイオディーゼルを使用できます（混合率が 20 % を超えるバイオディーゼルの使用については、Cat ディーラーにお問い合わせください）。
** 排気管での低炭素強度燃料からの温室効果ガス排出量は、従来の燃料と基本的に同じです。

エアコンディショニングシステム

- 当機のエアコンディショニングシステムにはフッ素系温室効果ガス冷媒 R134a（地球温暖化係数=1,430）を使用。システムに含まれている冷媒の質量は 0.85 kg（1.9 lb）で、CO₂ 換算で 1.216 メートルトン（1.340 トン）相当になります。

塗料

- 把握できる限りの情報に基づく、次の重金属の塗装内の最大許容濃度（ppm 単位）は次のとおりです。
 - バリウム < 0.01 %
 - カドミウム < 0.01 %
 - クロム < 0.01 %
 - 鉛 < 0.01 %

騒音性能

ISO 6395:2008（外部）- 103 dB(A)

ISO 6396:2008（キャブ内部）- 70 dB(A)

- 開放型の運転席やキャブ（適切にメンテナンスがされていない場合や、ドア/ウィンドウが開いている状態）で長時間作業を行うときや、騒音の激しい環境で作業を行うときには、聴力保護具が必要になる場合があります。

油水類

- 工場出荷時には、エチレングリコール冷却水が充填されています。CAT ディーゼルエンジン不凍液/クーラント（DEAC）および CAT エクステンデッドライフクーラント（ELC）は、リサイクルできます。詳細については、Cat ディーラーにお問い合わせください。
- CAT Bio HYDO™ Advanced は、EU Ecolabel 認証済みの生分解性作動油です。
- その他の油水類も存在する可能性があります。詳細な推奨油水類およびメンテナンス間隔については、取扱説明書または用途および設置ガイドを参照してください。

機能およびテクノロジー

- 次の機能およびテクノロジーは、燃料の節約および二酸化炭素排出量の削減に貢献する可能性があります。機能は異なることがあります。詳細については、Cat ディーラーにお問い合わせください。
 - 先進の油圧システムが出力と効率のバランスを保ちます。
 - スマートモードは、機械のパワーを掘削要件に自動的に一致させます。
 - エコモードは、軽度の用途の場合に燃料消費を最小限に抑えます。
 - 標準装備の CAT テクノロジーにより、オペレータの作業効率が最大 45 % 向上します。
 - 延長されたサービス間隔により、メンテナンスコストを削減できます。
 - プログラム可能な高効率の冷却ファンは必要時にのみ作動します。
 - 最新の作動油フィルタにより、交換間隔が 3,000 時間と長寿命になります。

リサイクル

- 機械に含まれる材質の分類と概算の質量割合を以下に示します。製品コンフィギュレーションの違いにより、次の表の値は実際と異なる場合があります。

材質タイプ	質量割合
スチール製	86.85 %
鉄	4.63 %
非鉄金属	1.55 %
合金	0.07 %
金属および非金属混合物	0.63 %
プラスチック	1.79 %
ゴム	0.16 %
非金属混合物	0.23 %
油水類	3.12 %
その他	0.96 %
未分類	0.00 %
合計	100 %

- リサイクル可能率の高い車両により、貴重な天然資源をさらに効率的に使用でき、耐用年数に到達した製品の価値が高まります。ISO 16714:2008（土木建設機械類 - リサイクル可能率および回収可能率 - 用語および計算方法）によれば、リサイクル可能率は新品の車両のリサイクル、再利用、またはその両方が可能な重量による割合（パーセント単位の重量分率）として定義されます。

部品表のすべての部品は、まず ISO 16714:2008 および日本 CEMA（Construction Equipment Manufacturers Association、日本建設機械工業会）の基準により定義されているコンポーネントの一覧に基づくコンポーネントタイプにより評価されます。さらに、残りの部品のリサイクル可能率が材質タイプに基づいて評価されます。

製品コンフィギュレーションの違いにより、次の表の値は実際と異なる場合があります。

リサイクル可能率 - 97%

CAT 製品、ディーラサービス、および産業ソリューションに関する詳細情報については、Web サイト (www.cat.com) をご覧ください。

© 2023 Caterpillar
All rights reserved

この製品に使用されるマテリアルと仕様は、予告なしに変更されることがあります。写真の機械には、オプション装備品が装着されていることがあります。利用可能なオプションについては、Cat ディーラにお問い合わせください。

CAT、CATERPILLAR、LET'S DO THE WORK、それらの各ロゴ、"Caterpillar Corporate Yellow"、"Power Edge" および Cat "Modern Hex" のトレードドレスは、ここに記載されている企業および製品と同様に、Caterpillar 社の商標であり、許可なく使用することはできません。VisionLink は Caterpillar 社の商標であり、米国およびその他の国で登録されています。

労働安全衛生法に基づき、機体質量 3 トン未満の建設機械の運転には事業者が実施する「小型車両系建設機械運転技能特別教育」の修了が必要です。労働安全衛生法に基づき機体質量 3 トン以上の「車両系建設機械（整地・運搬・積込・掘削用）および（解体用）の運転」には登録教習機関の行う「技能講習」を受講し修了証の取得が必要です。

AJXJ0087-06 (10-2023)
AJXJ0087-05 の改訂版
ビルド番号 : 07F
(Japan)

